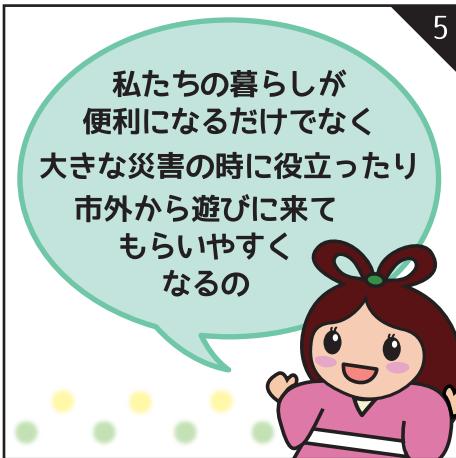
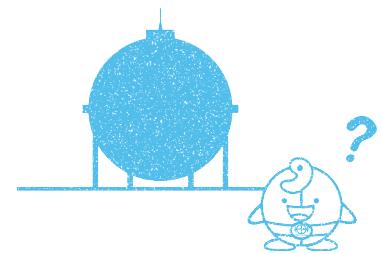


# みんなが 住みよいまちづくり



## Point

### みんなが住みよいまちに向けて生活基盤を整備します

みんなの生活に必要な水道やガス、下水道などの生活インフラは、まちづくりの計画に基づき整備を進めます。また、公民館や体育館などの施設は地域づくりやまちづくりの中心施設であることから、利便性や必要な機能を確保しながら、地域の実情や将来の状況を想定した施設整備を行います。

これから施設整備は、市民生活や産業活動を支える上でも、バスや電車などの公共交通の確保と道路や橋などの交通インフラの整備と一緒に考えていく必要があります。

## ■生活しやすいまちに向けた「まちづくり計画」をつくります <暮らしやすい生活圏の形成 本編80ページ～>

- これまでの計画をもとに、その後のまちの様子や社会の状況にあわせて都市計画を見直し、将来も暮らしやすいまちづくりを行います。

## ■クルマがなくても出かけられるように <地域公共交通の確保 本編82ページ～>

- 子どもやお年寄りなど、自動車がなくても生活に困らないように、バスや電車が便利に使えるようにしていきます。

都市計画とは…  
土地利用や道路・公園・下水道などの整備、市街地の開発に関する計画をいいます。



えちごトキめき鉄道青海駅

## ■快適で安全な災害にも強い交通ネットワークを構築します <交通ネットワークの整備 本編84ページ～>

- みんなの生活と経済活動の大動脈となる国道や県道、地域高規格道路の整備を働きかけます。
- 計画的な整備や維持管理により、生活に必要な道路や橋を安全に長く使えるようにしていきます。
- 地域の物流拠点として、姫川港の施設整備や機能拡充を進めます。



糸魚川東バイパス（大和川～押上間）開通式

## ■これからも快適な住環境を維持するために <快適な住環境の整備 本編90ページ～>

- 計画的な公営住宅と公園の整備により、快適な住環境の整備を進めます。
- 安全で安定したガス供給のため、老朽化した施設を新しくし、地震などの災害への対応力強化を図ります。また、ガス事業の経営の効率化に取り組み、収益の安定化と多様なニーズに対応したサービスの提供を行います。
- 安全な水を、いつでも、誰でも、必要な量が使える施設整備を行います。また、水道事業の経営の効率化に取り組み、安定して持続的な健全経営を行います。
- 下水道の整備やトイレの水洗化を進め、公共水域の水質を高めます。また、施設・設備の点検・修理や計画的な改築・更新を進め、安定した事業運営を行います。

インフラとは…  
道路・港湾・河川・鉄道・下水道・学校・病院・公園・公営住宅などの社会基盤をいいます。



水源地を見学する小学生



親水公園で遊ぶ子どもたち